

北九州市立霧丘中学校 学校通信

われら若者 NO. 20

平成27年2月16日 校長 篠崎政義

HPアドレス <http://www.kita9.ed.jp/kirigaoka-j/>

<校訓>

「自主」自ら学び正しい行動ができる生徒

「明朗」明るくあいさつできる元気な生徒

「努力」くじけず目標に向かって頑張る生徒

ようこそ霧中へ 中学校説明会開催!

2月6日(金)の14時から、全市一斉で小学校6年生を対象に、「中学校説明会」が開催されました。霧丘中にも、霧丘小、足原小、寿山小をはじめたくさんの学校から200名を超える6年生とその保護者の皆さんが訪れ、説明会を行いました。全体会では、生徒会の執行部が準備したプレゼンテーションを中心にして、中学校での一日の生活のながれや服装のきまりなどを紹介しました。

また、全体会の後は、9つの教科に分かれて、中学校の先生からの実際の授業を体験してもらおうと、今年初めて30分間限定の模擬授業を行いました。各教科の授業には、全ての先生方が入り、チームで工夫を凝らした授業を行いました。また、生徒会執行部や吹奏楽部のみなさんも、各教室でアシスタントとして活躍してくれました。



その後、グラウンドや体育館で部活動を見学した小学生の皆さんですが、きたるべき霧中での学校生活はイメージできたでしょうか。新入生となる6年生の皆さんが、霧中での明るいスクールライフを思い描いてくれることを期待します。また、今回大活躍してくれた、新生徒会執行部の皆さん、お疲れ様でした。ありがとうございました。

きいがおか日誌

— 霧丘中学校の行事や日常生活の話題です —

1 これぞ寒さとさようなら 体育館に大型ヒーターを購入していただきました!

この時期の体育館は本当に「底冷え」という言葉がぴったりの厳しい空間。しかし、今年霧丘中には強い味方が現れました。この写真にある大型のジェットヒーター4台がそれです。PTAにお願いして新たに購入していただきました。その効果は絶大で、すでに3学期の始業式や中学校説明会でも大活躍です。今後長く生徒達を包んでくれそうです。ありがとうございました。



寒さ吹き飛ばし門司港フィールドワーク！

1月30日（金）、1年生が門司港レトロ地区で、フィールドワーク（班別研修）を行いました。今回の行事の大きな目当ては、「距離や見学時間を考慮しながら、班で話し合っで見学地・コースを決め、計画に沿って班別研修を行う」という点です。当日は前日からの雨が降ったり止んだり。あいにくの天候でしたが、それでも皆、元気いっばいに楽しく班で協力しながら、レトロ地区の施設や名所（九州鉄道記念館、国際友好記念図書館、甲宗八幡神社、旧三井倶楽部など）を散策し、目的地（海峡ドラマシップ）に到着しました。学年主任の岩波先生によると、「どの班も、きちんときまりを守り、計画通りに集合場所まで来れた。」ということで、「やはり、



やればできる学年。2年生になってもいろいろなことにチャレンジさせる機会を作っていきたい。」とのことでした。ふれあい合宿で絶賛された1年生ですが、今回の班別研修でさらにその成長は確かめられたようです。2年生でのさらにレベルアップした自主的な活動に向け、大きな自信になったことでしょう。今後のさらなる成長を願います。

新しい校務員の先生 交通安全の旗持って登場！

前校務員の塩田先生が1月いっばいで学校を去られました。この危機を救ってくださるのが、新しい校務員の 吉本 保 先生です。小倉南区では保護司や学校評議員としても地域の青少年と関わってくださっています。着任以来の交通整理も本当にありがたいですね。（以下ご挨拶です。）

「この度、前校務員塩田先生の後を引き継ぎ、2月・3月の2か月しかありませんけど、霧丘中に勤めることになりました、吉本でございます。よろしくお願いいたします。霧丘中の生徒のみなさんは、とてもあいさつのできる生徒さんたちだと思いました。とても気持ちがいいと思い、学校内にも汚れやゴミが少なく、きれいな学校だと思いました。今は三学期で、3年生も受験で大変な時期だと思いますが、将来に向けて悔いのないようがんばってほしいと思います。短い期間ですが、よろしくお願いいたします。」

